

ガザ 戦闘中断発効

人道支援へ「恒久的停戦こそ」

【カイロ】秋山豊 イスラエルとイスラム組織ハマスが戦闘を4日間中断することなどを取り決めた合意

が24日午前7時（日本時間午後2時）に発効しました。戦闘開始から48日間で初めての戦闘中断です。口込み。

イターネットによると、爆撃や空爆、ロケット攻撃などは停止しているもようですが、

同日午後4時（日本時間

同年後11時）に、ハマスが拉致した人質のうち、子ども女性13人が第一段階と

して引き渡される予定です。イスラエルは、獄中のパレスチナ人の子ども女性の1回目の解放を行う見

ています。エジプト政府によると、戦闘中断を受けてガザへの人道支援も拡大され、1日あたりトラック200台分の支援物資、ディーゼル燃料13万桶、トラック4台分

料13万袋、トラック4台分の調理などに使うガスが搬入されます。

イスラエルとハマスは、ハマスが拉致した約240人のうち人質50人の解放とガザでは約150万人が住まいを失い、食料、燃料、医療資材の不足で深刻な人

があります。

→関連⑥面

投獄しているパレスチナ人

医療機関に陥っています。

ガザの支援団体「女性と育児のためのヴィファク協

会」代表のアサイン・スペ

エさんは本紙の取材に対し、「戦闘の中止を歓迎す

るが、4日間は十分でない。人命がこれ以上奪われ

ラエル軍の攻撃で23日まで

のを止め、食料や燃料、

に1万4800人以上が殺害されました。イスラエル

政府は、約1200人がハ

マスに殺害されたとしてい



24日、ガザ南部ハンユニスで、戦闘中断中に家財道具を抱いて自宅に戻るパレスチナの避難民（ロイター）